

随想

〈第十五回〉

「二十歳のつどい」 初開催にあたって

市長 米本 弥一郎



1月8日、本市で初めての「二十歳のつどい」を挙行了しました。昨年度、成年年齢は18歳に引き下げられましたが「受験や就職活動の時期と重なる」といった意見から、新たに二十歳を迎える方を対象に、名称を改めての開催となりました。

二十歳のつどいは、これまでと同じく実行委員会により運営されました。本市では5つの中学校の三年生が、東総文化会館で合同文化祭を実施しています。「5年後に、またここで会いましょう」と約束し、文化祭実行委員会が二十歳のつどい（昨年までは成人式）実行委員会に衣替えし、準備から当日の司会や進行など、全てを取り仕切ります。

式典では、来賓から「皆さんの態度や挨拶を聞く姿勢が素晴らしい。恩師のご指導の賜ではないでしょうか」と、お褒めの言葉を頂きました。

意見発表で「感謝の気持ちを持つて生きる」「社会貢献できるような努力」「何度も挑戦」「自身を成長させた」「私たちの手で世の中を良くしていく」と発言され、若者らしくも大人として頼もしい表明でした。

新しい企画として、中学時代の恩師からスピーチを頂きました。当時の思い出や人生訓「このつどいを単なる同窓会ではなく、決意や覚悟の場にして欲しい」というご指導も頂きました。「娘が生まれました」という恩師からの報告に会場から大きな拍手が起こり、師弟の絆の深さを感じたところです。

当日は、袋お囃子保存会の皆さんに獅子舞などで華を添えて頂きました。ありがとうございました。

新成人たちと協力して魅力的な旭市にしたいと思います。先に成人した者の責任を再認識した式典でした。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日…午前9時～午後5時
今月の休館日／毎週月曜日、17日(金)
閩市図書館(☎62-2560) <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／ 4日(土) 午前10時30分～11時
18日(土) 午前10時30分～11時15分
場所／県立東部図書館 3階 研修室

今月のおすすめ



「罪の境界」

葉丸岳 著 (幻冬舎)

通り魔事件で重症を負った明香里は、自分を庇って死んだ飯山の言葉を伝えるため、彼の人生を辿ることとなる。一方、加害者に興味を持ったライターは…。



「南海ちゃんの新しいお仕事 階段落ち人生」

新井素子 著 (角川春樹事務所)

転んでばかりの南海は、実は転ぶことで空間のヒビを修復していた。ヒビを感知できる超能力者・板橋と出会い自分の能力を知った南海は、世界を救うため働きだす。

新着図書

- | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------|
| ● 夢の砦 (矢崎泰久・和田誠) | ● ホットケーキミックスの絶品おやつ (ムラヨシマサユキ・黒木優子) | ● 見果てぬ王道 (川越宗一) |
| ● いつか旅してみたい世界の美しい古都 (地球の歩き方編集室) | ● 日々臆測 (ヨシタケシンスケ) | ● 秋雨物語 (貴志祐介) |
| ● ボーダー (佐々涼子) | ● 自分の頭で考えよ (石原慎太郎) | ● うさぎ玉ほろほろ (西條奈加) |
| ● 桜華 (武田頼政) | ● こころのねっこ (読売新聞生活部) | ● 風の値段 (堂場瞬一) |
| ● どうする? 家族のメンタル不調 (井上智介) | ● 家康の海 (植松三十里) | ● ゴッホの犬と耳とひまわり (長野まゆみ) |
| ● がんばりすぎない発酵づくり (舘野真知子) | ● 骨灰 (冲方丁) | ● 私のことだま漂流記 (山田詠美) |
| | ● 黒石 (大沢在昌) | ● 教誨 (柚月裕子) |
| | ● グッドナイト (折原一) | ● たりる生活 (群ようこ) |